平成21年2月2日

各 位

会社名 ブラザー工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 小池 利和
（コード番号：6448 東証・名証・大証 第１部）
問合せ先 執行役員 広報･総務部長 長谷川 友之
広報・総務部 奥山
(TEL 052-824-2072)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等をふまえ、平成 20 年 10 月 31 日に公表した平成 21 年 3 月期通期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）の連結業績予想を以下の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

１．平成 21 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	530,000	30,000	33,500	22,500	84円02銭
今回修正予想（B）	475,000	19,000	25,000	16,000	59円78銭
増減額（B－A）	△55,000	△11,000	△8,500	△6,500	－
増減率（%）	△10.4	△36.7	△25.4	△28.9	－
(ご参考)前期実績（平成20年3月期）	566,378	53,503	46,535	27,110	98円46銭

２．修正の理由

金融危機に端を発して全世界的に拡がった急速かつ急激な景気後退や、大幅な円高の進行など、当社グループは大変厳しい経営環境に直面しており、今後もこうした状況が続くものと予想されます。

このような中、売上高は、設備投資需要の著しい落ち込みの影響を受けた工業用ミシン、産業機器において前回予想を大幅に下回る見込みのほか、主力の通信・プリンティング機器においても、市場環境悪化と大幅な円高を反映し、見通しを引き下げます。

営業利益は、経費削減や、著作権費用引当金の軽減を見込みますが、大幅な円高と売上減少の影響などにより、前回予想を下回る見込みです。

営業外損益で為替予約の効果による為替差益を見込むほか、特別損益では、第 3 四半期に株式評価損を計上したものの、第 4 四半期で土地売却益を見込んでおります。

なお、平成21年3月期の通期連結業績見通しの前提となる第４四半期の為替レートについては、1米ドル＝90.00円、1ユーロ＝120.00円を想定しております。（通期平均レートは1米ドル＝99.42円、1ユーロ＝143.69円）

セグメント別予想の詳細につきましては、本日発表の「平成21年3月期 第3四半期決算短信」に記載しておりますので、ご参照ください。

以 上